

女性の政治参画マップ 2023

都道府県議会における女性議員の比率

都道府県	議員 現員数(人)		女性議員の比率(%)
		女性(人)	
東京都	122	38	31.1
香川県	41	9	22.0
岡山県	55	12	21.8
京都府	60	13	21.7
鹿児島県	51	11	21.6
長野県	57	11	19.3
神奈川県	105	19	18.1
栃木県	50	9	18.0
山口県	47	8	17.0
北海道	100	17	17.0
大阪府	79	13	16.5
高知県	37	6	16.2
静岡県	68	11	16.2
埼玉県	93	15	16.1
長崎県	46	7	15.2
兵庫県	86	13	15.1
福岡県	87	13	14.9
千葉県	95	14	14.7
秋田県	41	6	14.6
青森県	48	7	14.6
沖縄県	48	7	14.6
鳥取県	35	5	14.3
群馬県	50	7	14.0
山形県	43	6	14.0
島根県	36	5	13.9
滋賀県	44	6	13.6
岩手県	45	6	13.3
岐阜県	46	6	13.0
三重県	48	6	12.5
広島県	64	8	12.5
宮城県	58	7	12.1
宮崎県	39	4	10.3
熊本県	49	5	10.2
富山県	40	4	10.0
茨城県	61	6	9.8
石川県	41	4	9.8
新潟県	53	5	9.4
奈良県	43	4	9.3
福島県	58	5	8.6
愛媛県	47	4	8.5
佐賀県	37	3	8.1
徳島県	38	3	7.9
愛知県	102	8	7.8
和歌山県	42	3	7.1
福井県	37	2	5.4
山梨県	37	2	5.4
大分県	43	2	4.7
全国合計	2,652	385	14.5

政治分野における女性の政治参画拡大は、政治に民意を反映するため極めて重要です。平成30年には議会議員の選挙において、男女の候補者の数ができる限り均等となることを目指す法律が施行され、令和3年には、政党の取組を促進するとともに、国・地方公共団体の施策を強化するための改正法が施行されました。

国会議員の女性比率

衆議院の女性議員比率 **10.3%**
参議院の女性議員比率 **26.8%**
(注) 衆議院議員は2023年8月5日現在、参議院議員は2023年9月6日現在(衆議院・参議院HPより)

世界の女性議員比率

世界平均 下院又は一院制議会 **26.5%**、上院 **26.1%**
日本の衆議院の女性議員比率は**164位**
(下院又は一院制議会の順位)
(注) IPU(列国議会同盟: Inter-Parliamentary Union) HPより調査対象国は186か国(2023年1月1日現在)

首長

知事 **2名**
47都道府県
政令指定都市市長 **1名**
20政令指定都市
市区町村長 **48名**
1,721市区町村

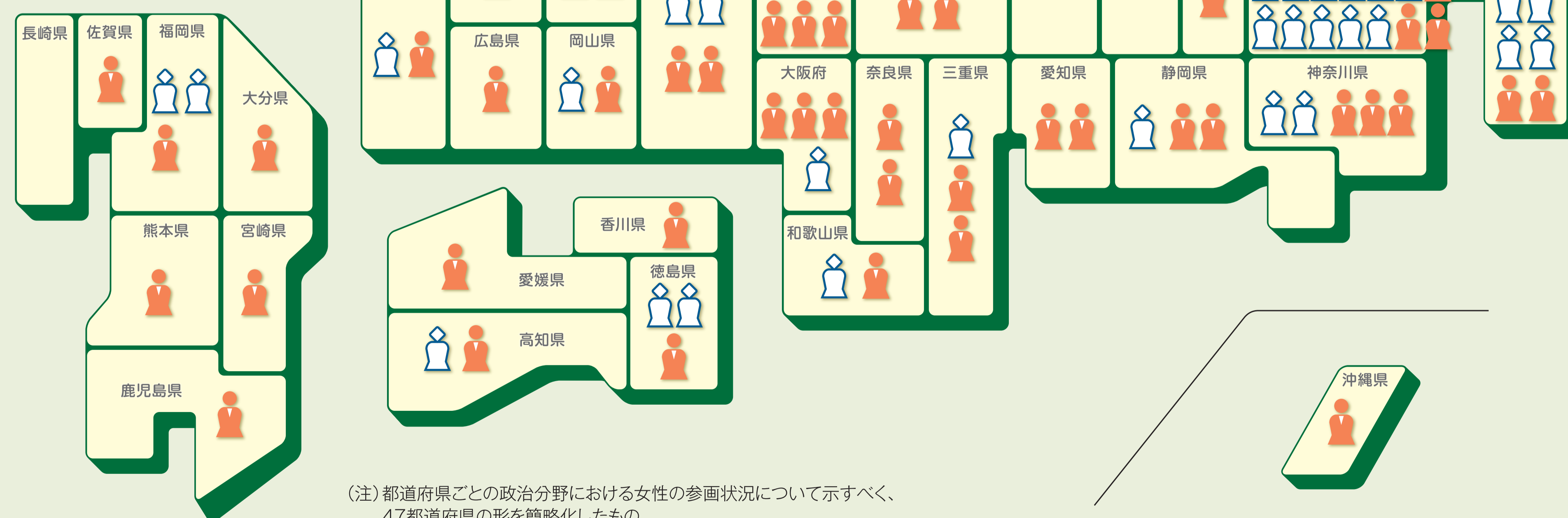
(注) 令和5年度「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況調査(暫定版)」(2023年7月1日現在)より作成

市区町村議会における女性議員の比率

0%以上 - 10%未満 **3** 県
10%以上 - 15%未満 **31** 道県
15%以上 - 20%未満 **8** 県
20%以上 **5** 都府県

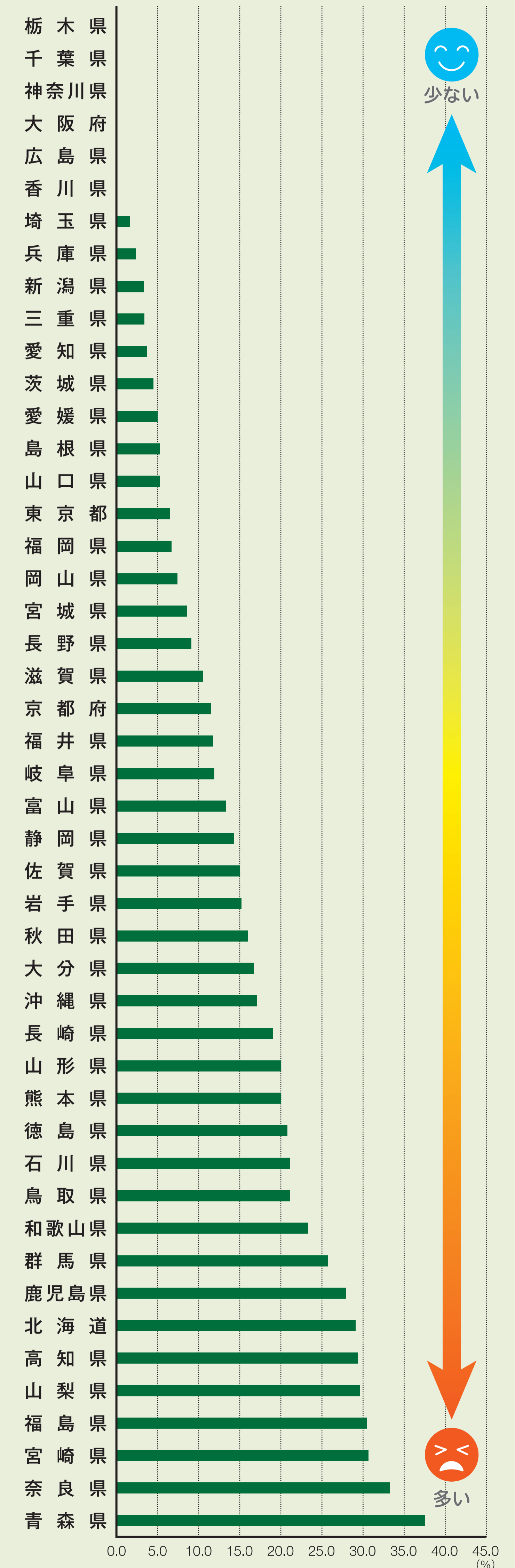
(注) 総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」(2022年12月31日現在)

市区町村別の詳細は「市区町村女性参画状況見える化マップ」で検索!



(注) 都道府県ごとの政治分野における女性の参画状況について示すべく、47都道府県の形を簡略化したもの

女性がゼロの市区町村議会の比率



(注) 総務省「地方公共団体の議会の議員及び長の所属党派別人員調」(2022年12月31日現在)より作成

(注) 総務省「統一地方選挙結果の概要(速報)」(2023年4月9日現在)の当選人数を基に作成。ただし、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、東京都、沖縄県については、2023年4月9日現在のデータとして各都道府県から提出のあったものを基に内閣府で作成。

